

ふじみ環境クラブ

「環境」をキーワードに市民が広くつながっていくことを目指して、自然環境の調査や農作業体験、緑地の維持管理などを行っています。

■ 団体の概要

自然環境に興味、関心のある人たちが世話人となり、公民館を通して多くの市民に呼びかけて参加者を募り、ふじみ環境クラブとして設立しました。活動にあたっては自分たちの住んでいる地域を基本に、市内を流れる河川の水質調査、緑地公園の管理、田んぼの農作業体験、子ども向けの自然体験、地域のお祭りで市内の自然紹介などの活動を行っています。環境問題は興味関心の有無に関わらず、市民共通の課題だという認識のもと、学習会や実践活動など地域に根差した活動を通じて環境問題への関心を広めていこうと考えています。

■ 身近な川の一斉調査

「新河岸川水系水環境連絡会」が主催している「身近な川の一斉調査」に当会も毎年参画し、新河岸川水系内の13か所の水質調査を実施しています。この調査結果は、「全国水環境マップ実行委員会」が主催している「身近な水環境の全国一斉調査」にも活用されています。

■ 石井緑地公園(どんぐり山)の手入れ

柳瀬川下流域の左岸側にある雑木林「石井緑地公園(どんぐり山)」は、湧水や貴重な生態系が残されています。当会ではどんぐり山を愛する会、(財)埼玉県生態系保護協会富士見支部、富士見市の協力により、下草刈りや落ち葉はきなどの手入れ作業を定期的に行っています。

■ 水谷田んぼの農作業体験

柳瀬川下流域の左岸にある「水谷田んぼ」は、柳瀬川流域で最大の水田地域であり、貴重な生態系が残されています。当会では農家さんのご好意により田んぼをお借りし、NPO法人ふれあいTAPと協力して農作業体験を実施しています。また、農作業体験だけではなく、自然観察会も実施しています。

■ 富士見江川のお魚しらべ ※柳瀬川流域外の活動です。

東武東上線の鶴瀬駅とみずほ台駅の間を流れる準用河川「富士見江川」は、住宅街を流れているため市民にはとても身近な川です。当会では新河岸川流域川づくり連絡会、新河岸川水系水環境連絡会、黒目川に親しむ会、NPO法人エコシティ志木、(財)埼玉県生態系保護協会富士見支部等の協力により、毎年7月に富士見江川と山崎公園をお魚の捕り方・調べ方の子ども向け自然体験を実施しています。

■ 地域のお祭りで市内の自然紹介

当会ではどんぐり山を愛する会と協力して、富士見ふるさと祭り(富士見市環境フェア)や水谷公民館まつり等に市内の自然紹介の出展をしています。



水谷田んぼの農作業体験
※ふじみ環境クラブ提供写真